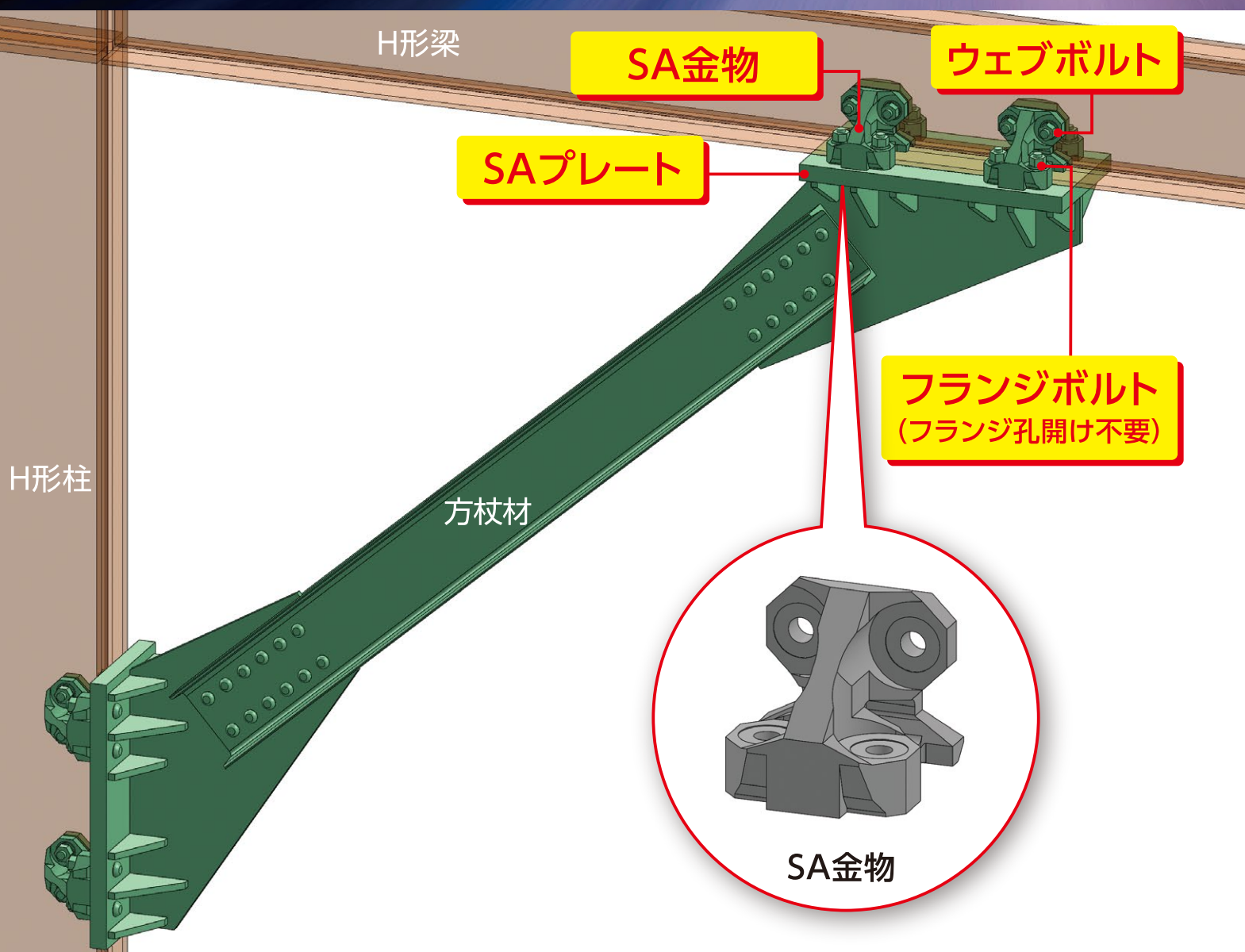


従来の耐震補強に替わる 無溶接・短工期の方杖補強工法



メリット①

現場溶接作業が
不要

メリット②

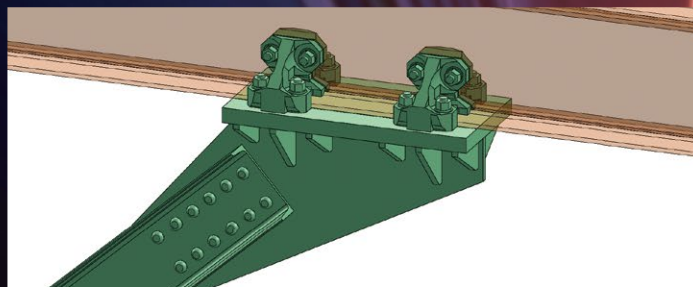
既存フランジの
性能低下無

メリット③

作業性の向上

「スマートアタッチ[®]工法」は

現場での「無溶接」「施工効率の向上」をコンセプトに開発した、無溶接接合工法です。
専用のSA金物により、高力ボルトのみで方杖材の設置が可能です。



スマートアタッチ[®]工法 比較表

	スマートアタッチ [®] 工法	在来工法 〈溶接タイプ〉	在来工法 〈ボルトタイプ〉
溶接	現場溶接作業 【無】	(柱・梁) 現場溶接作業 【有】	(リブ・スチフナ) 現場溶接作業 【有】
孔開け	(フランジ)現場孔開け作業 【無】(孔開けはウェブのみ)	現場孔開け作業 【無】	(ウェブ・フランジ) 現場孔開け作業【有】
養生	無溶接工法により養生範囲 【小】	溶接作業により 養生範囲 【大】	リブ等の溶接作業により 養生範囲 【大】

●スマートアタッチ[®]工法は、方杖材に対し必要な接合部耐力を確保する工法です。接合部の剛性は在来工法とは異なります。

スマートアタッチ[®]工法 規格

適用可能建築物	鉄骨造建築物及び混合構造の鉄骨部分
既存鉄骨柱・梁 適用範囲	H形断面(H形鋼・ビルドH)
柱・梁フランジ幅	124～305mm
梁せい	150mm以上
SA金物	鋳鋼品 (JIS G 5102 / SCW480)
高力ボルト	トルシア形高力ボルト(S10T)

- 詳細検討は弊社にて行います。方杖接合部に必要な耐力によりSA金物の数量とボルト径が決定します。
- 本工法は、方杖補強工法におけるH形断面材と方杖材との接合部に対応する接合工法です。方杖材(ガセットプレート含む)の断面検討及び方杖を用いた建築物の耐震補強設計は耐震補強設計者の検討範囲となります。※センクシアでは実施致しません。

センクシア株式会社

お問合せ、詳細な資料のご請求は下記の担当者までご用命ください。

URL <https://www.senqcia.co.jp/>

E-Mail kenzai@senqcia.com

建材カンパニー 耐震補強事業部 営業部 〒105-8319 東京都港区東新橋二丁目3番17号(モメント汐留) TEL(03)4214-1925 FAX(03)3438-1069

※記載の仕様および内容は2019年6月現在のものです。予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2019年12月発行
SQC-R-3-D/1912(S)0.3